瀬戸内海国立公園

極楽寺山

植物観察登山マップ

鐘楼から瀬戸内海を望む

モミ（通年）　マツ科

常緑　高木
中腹～山頂

葉の先端が矢羽の様に二つに分かれているのがモミ。分かれていないのがカヤ。極楽寺山の代表木の一つ。大木でこれだけの群落があるのは珍しい。

シロモジ（3月）　クスノキ科

落葉　低木
山頂に沢山

早春にまず黄色の花が咲く。続いて新芽が芽吹き、葉は深く三裂。初夏にうす緑色の実がつき、熟すと裂ける。落葉は遅い。極楽寺山の代表木の一つ。

ウスギヨウラク（春）

ツツジ科
落葉　低木
中腹と山頂

黄緑色のつり鐘状の可憐な花が咲く。

ハイノキ（5月）

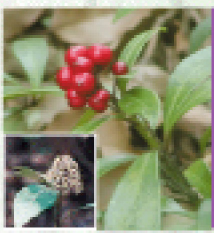
ハイノキ科
常緑　小高木
八合目～山頂

白い花で雪のように咲く。秋に黒い実がつく。この木の灰は紫色の媒染剤になる。

ギンリョウソウ（5月～7月）

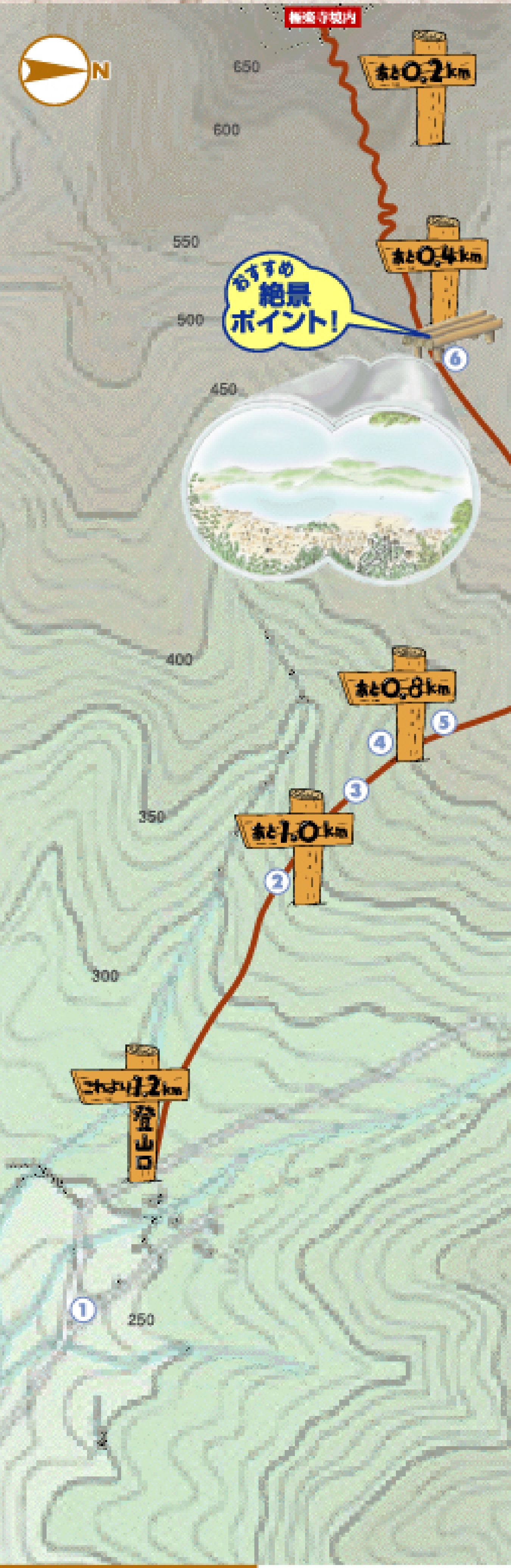
イチヤクソウ科
腐生植物
八合目～山頂、遊歩道

うす暗い林の中に生え、葉緑素を持たないため、葉も花も実も白く、龍の鱗のような花。別名ユウレイ茸。


ミヤマシキミ（10月～2月）

ミカン科
常緑　低木
八合目～山頂

雌雄異株。有毒。葉は輪生状、花は春に白く固まって咲く。実は赤く、長い観賞期になる。


極楽寺境内
N
650
600
550
500
450
400
350
300
250
あと0.2km
あと0.4km
おすすめ絶景ポイント！
⑥
あと0.6km
あと0.8km
⑤
④
③
あと1.0km
②
これより1.2km
登山口
①
山陽自動車道

アカガシ（通年）　ブナ科

常緑　高木
中腹～山頂

極楽寺山を代表する木の一つ。寺の境内には巨木で県下最大のものがある。材が赤いのでこの名がついた。

⑥ 基五（基準標）

⑤ 五丁（石標）

④ 九本アカガシ

③ 切り通し

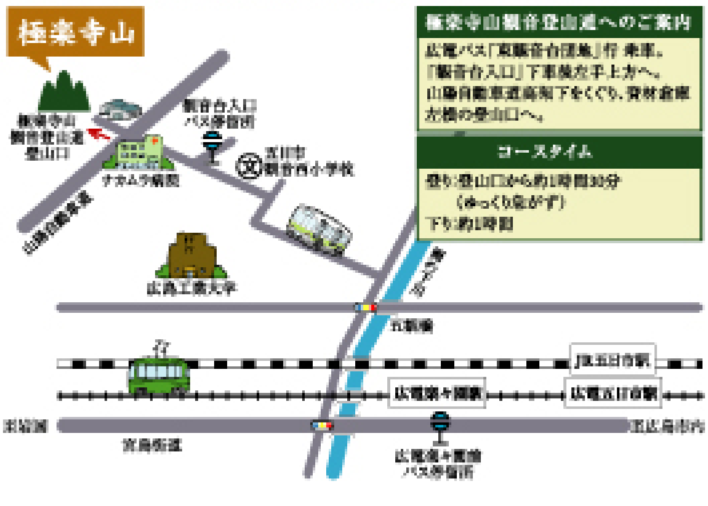
② 切り通し

① 左観音道（石標）

編集後記

広島市の西部にそびえる霊山・極楽寺山は、歴史と文化そして原生林に恵まれた自然の宝庫です。極楽寺山に魅せられた私たちは、観音台公民館「極楽寺山山麓探検講座」の実践活動の一つとして、観音登山道を中心とした植物観察マップを作成しました。昔は、その途中に茶店もあったと云われる旧観音登山道は、今は、国土地理院の2万5千分の1の地図にも記載されておらず、そのためか、豊かな自然がそのまま残っています。私たちは、平成13年度から、自らの足と歩数そして磁石と高度計で、この旧道のルートを確かめ、また、四季折々の特徴ある樹木・草花をカメラに収めました。そして、これらの記録をこのマップにまとめました。このマップが、これから観音登山道を散策される方々に少しでもお役に立てば、嬉しく思います。

企画・編集/極楽寺山マップクラブ
佐伯区ふるさと文庫
発行：平成15年3月　広島市佐伯区役所・観音台公民館


極楽寺山
極楽寺山観音登山道登山口
観音台入口バス停留所
五日市観音西小学校
ナカムラ病院
山陽自動車道
広島工業大学
八幡川
五観橋
JR五日市駅
広電楽々園駅
広電五日市駅
至宮島
宮島街道
至広島市内
広電楽々園バス停留所

極楽寺山観音登山道へのご案内

広電バス「東観音台団地」行 乗車。
「観音台入口」下車後左手上方へ。
山陽自動車道高架下をくぐり、資材倉庫左横の登山口へ。

コースタイム

登り:登山口から約1時間30分
（ゆっくり急がず）
下り:約1時間